

平成28年度 事業計画書  
基本方針と重点施策

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

公益財団法人 日本レクリエーション協会

# 平成28年度 日本レクリエーション協会の事業運営 基本方針と事業

## 基本方針

### スポーツ・レクリエーションの推進と レクリエーション・インストラクター養成の見直し

スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことを目指すスポーツ基本法にて「スポーツ・レクリエーション活動の普及奨励」が定められ、昨年10月に設置されたスポーツ庁では「健康スポーツ課」を新たに設け、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた生涯スポーツ振興や健康寿命の延伸に向けた施策を行おうとしています。

日本レクリエーション協会においても、スポーツ庁が取り組む「健康スポーツ」を拡げていくために、加盟団体、関係団体との連携のもと、地域で気軽に健康づくりに取り組める場づくりや、その担い手となるスポーツ・レクリエーション指導者の養成に取り組みます。また、健康づくりにおけるスポーツ・レクリエーション活動の有効性をスポーツ医・科学の視点から明らかにする試みも行い、スポーツ・レクリエーションを推進します。

昨年度よりレクリエーション・インストラクター養成カリキュラムの見直しにも取り組んできました。都道府県レクリエーション協会、課程認定校での養成数が低下するなかで、学習内容をより明確にし、「実践力」が身に付くよう見直すことで、福祉や教育分野におけるさらなる普及を目指します。このため、本年度は都道府県レクリエーション協会においてモデル養成を行いながら新カリキュラム案をまとめ、福祉・教育分野への働きかけ、テキストの作成、講師育成等に取り組みながら、養成体制を整えます。

## 1. 人材養成事業

### (1) レクリエーション普及研修

福祉や学校教育等、レクリエーション活動が用いられる分野・領域での研修を行い、レクリエーションの普及を図る。

#### ①教員のためのレクリエーション講習会

教員免許更新研修としてレクリエーション講習会を17カ所で開催する。

#### ②福祉レクリエーション普及研修

介護施設職員と介護予防ボランティア等に向けた福祉レクリエーション研修会を17回開催する。また、介護職員の勤務に合わせ、短い時間で行う研修を試験的に行う。

### (2) 公認指導者養成

レクリエーション・コーディネーター及び福祉レクリエーション・ワーカーの養成を行う。また、レクリエーション・インストラクターの学習内容を見直し、新カリキュラムでの試行、テキスト作成、講師トレーニング等を行う。

**①レクリエーション・コーディネーター養成**

通信教育講座、集合学習（1会場3回）、審査会（1会場）を行う。

**②福祉レクリエーション・ワーカー養成**

通信教育講座、集合学習（3会場各3回）、審査会（3会場）を行う。

**③資格認定委員会の実施**

上記専門資格の審査、課程認定校の認定を行う。

**④レクリエーション・インストラクター 新カリキュラムの試行**

新カリキュラムを用いたレク・インストラクターを2カ所で行う。また、2県レクリエーション協会と1課程認定校においても新カリキュラムを導入してもらい、新カリキュラムの検証を行う。

**⑤レクリエーション・インストラクター 新テキストの作成**

カリキュラムの改定にともない、新しいテキストを作成する。

**⑥レクリエーション・インストラクター 新カリキュラムによる講師トレーニング**

新カリキュラムの説明と都道府県レクリエーション協会の講師トレーニングを3カ所にて行う。

**(3) 高等教育機関での公認指導者養成**

専門学校、短大、大学等での公認指導者の養成を行うため、課程認定校の審査・認可（約320校・継続含む）、及び専門資格についての学内審査等を行う。

平成28年度は、スポーツ・レクリエーション指導者の養成を試行し、29年度からの課程認定を目指す。

また、課程認定校と連携して、学習を支援するための実践例等の収集や研究に取り組み、印刷物や課程認定校集会等を通じて情報を提供する。

**(4) 公認指導者認定・登録**

都道府県・市町村レクリエーション協会、課程認定校で養成された公認指導者の登録に関わる業務を行う。（一般養成約500人、課程認定校約5000人、専門資格約250人）

**2. 指導者の活動支援と地域組織支援**

レクリエーション活動の普及に取り組む公認指導者の資質を維持向上するため、登録更新を行いながら情報の提供と再教育を行う。また、加盟団体、都道府県レクリエーション協会への情報提供及び共有の機会を設け、公認指導者の活動促進や組織づくりを支援する。

### (1)スポーツ・レクリエーション指導者養成事業

スポーツ・レクリエーション指導者の養成について、平成 28 年度は課程認定校において試行するほか、引き続き地域の公認指導者を対象とした移行講習（再教育）を全国 6 会場（ブロックごと）で行い養成する。

### (2)情報提供

レクリエーションの普及に関する考え方、ノウハウ、実践現場で行われている活動・種目等の情報を情報誌「レクルー」、専門情報誌「レクサイト」の発行により、公認指導者や関係機関へ提供する。また、ホームページやフェイスブック等 SNS を活用し、より充実した公認指導者への情報提供を目指す。

①情報誌「レクルー」の発行：年 6 回 A4 判 40 ページ

②専門情報誌「レクサイト」の発行：年 2 回 A4 判 24 ページ

### (3)活動支援及び活動拠点整備

加盟団体の活動を支援するために、加盟団体助成金を交付する。また、加盟団体運営代表者会議、ブロック会議等を開催し、公認指導者の活動拠点の整備や組織づくりについて情報の提供、共有を行う。

①加盟団体運営代表者会議：開催時期を検討中

②ブロック会議：6 月開催

### (4)公認指導者登録更新

公認指導者の登録更新に関わる業務を行う。（更新者約 17,900 人 更新率 64%）

平成 28 年度も、公認指導者の資質向上に向けて情報提供や再教育の機会を提供できるよう、更新者の増加を目指す。

## 3. レクリエーションの普及啓発事業

スポーツ・レクリエーション事業の推進や全国レクリエーション大会などを通して、レクリエーション活動の普及・啓発を行う。

### (1)全国イベント・啓発

全国レクリエーション大会、全国一斉「あそびの日」キャンペーンを行うほか、ホームページ等による広報を行う。

#### ①全国レクリエーション大会

平成 28 年度は、第 70 回全国レクリエーション大会を 9 月に岐阜県で開催する。また、

平成 29 年度以降の全国レクリエーション大会の開催予定地への開催準備と大会の新たな開催地誘致のための支援や関係機関への働きかけを行う。

## ②全国一斉「あそびの日」キャンペーン

平成 28 年 4 月中旬から 6 月中旬にかけて、第 13 回目を迎える「全国一斉『あそびの日』キャンペーン 2016」を開催する。(レクリエーション協会関係で約 300 プログラム、約 9 万人の参加見込み)

## (2)生涯スポーツ推進

スポーツ・レクリエーション事業やスポーツ庁関連事業（生涯スポーツ全国会議、体育の日中央記念行事）等を行う。

### ①「健康スポレクひろば」普及推進事業

運動と疎遠だった高齢者を対象に、気軽にスポーツ・レクリエーション活動や交流を楽しめる「健康スポレクひろば」（元気クラブ）を全国 20 地域に創設する。また、平成 27 年度から継続する 3 地区についても運営を支援する。

### ②スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康寿命延伸事業

スポーツ庁が行う「スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康寿命延伸事業」の事業受託を目指す。介護予防におけるスポーツ・レクリエーション活動の効果を医・科学的な見地からまとめる。

### ③子どもの体力向上課題対策プロジェクト

スポーツ庁が行う「子どもの体力向上課題対策プロジェクト」の一部事業受託を目指す。子どもたちが、主体的に運動習慣を身につけていくプログラムや支援方法についての調査研究を行う。

## (3)福祉レク推進及びその他のレク普及

子どもから大人まで、広く地域で親しまれているチャレンジ・ザ・ゲームを普及するために普及審判養成を 6 地区で開催する。

また、介護職員や介護予防ボランティアに向けた講習会、東京オリンピック・パラリンピックの推進活動に伴う小学校等でのスポーツ・レクリエーション活動促進など、関係機関に積極的に働きかける。

## 4. レクリエーションの普及・振興につながる用具、書籍等の開発・販売拡大

スポーツ・レクリエーション事業の推進に向けてレクリエーション用具の開発、書籍の制作に取り組む。販売拡大に向けては、福祉施設や学校・幼稚園等への販売促進に取り組む、日本レク協会が行う事業、広報媒体、ホームページの活用及び都道府県レク協会、加盟種目団体との連携協力をより強化する。

## 5. その他

### (1)レクリエーション功労者表彰及び表彰推薦

表彰規程に基づき、レクリエーション活動の普及に貢献してきた功労者並びに団体を表彰する。また、文部科学大臣生涯スポーツ功労者表彰及び社会教育功労者表彰、内閣府エイジレス・ライフ実践者、紺綬褒章の候補者等を推薦する。

## 〈平成28年度 事業一覧〉

### 1. レクリエーション運動を担う人材の育成・強化(人材養成事業)

#### (1)レクリエーション普及研修

教員免許更新のためのレク講習会モデル事業  
福祉レクリエーション普及研修

#### (2)公認指導者養成

レクリエーション・コーディネーター養成通信教育講座  
福祉レクリエーション・ワーカー養成通信教育講座  
レクリエーション・コーディネーター講習会  
福祉レクリエーション・ワーカー スクーリング  
専門指導者資格審査  
レクリエーション・インストラクター 新カリキュラムの試行  
レクリエーション・インストラクター 新テキストの作成  
レクリエーション・インストラクター 新カリキュラムによる講師トレーニング  
資格認定委員会(専門資格・課程認定校等の認定)

#### (3)課程認定校

課程認定校の認可等に関わる業務  
課程認定校・学内審査  
課程認定校研究連絡会議と連携した教育力向上支援事業  
課程認定校集会(全国、専門資格別、ブロック)  
課程認定校教員のためのレク・インストラクター養成講習会  
課程認定校制度の普及と学習・登録促進のための情報提供

#### (4)指導者認定・登録

公認指導者の新規登録業務(都道府県・市町村レク協会)  
公認指導者の新規登録業務(課程認定校)

### 2. 指導者の活動支援と地域組織支援

#### (1)指導者の再教育

スポーツ・レクリエーション指導者養成講習事業

#### (2)情報提供

情報誌レクルーの発行:年6回  
専門情報誌レクサイトの発行:年2回

#### (3)活動支援及び拠点整備

加盟団体運営代表者会議  
ブロック会議の開催支援及び参画  
市町村レク協会情報収集・発信他、個別組織支援

#### (4)更新

公認指導者の更新に関する業務

### 3. レクリエーションの普及啓発事業

#### (1)全国イベント・啓発

第70回全国レクリエーション大会2016岐阜

全国一斉あそびの日キャンペーン事業  
ホームページによる広報・情報提供

**(2)生涯スポーツ推進**

「健康スポレクひろば」普及推進事業  
スポーツ・レクリエーション活動を通じた健康寿命延伸事業  
子供の体力向上課題対策プロジェクト  
総合型地域スポーツクラブ自立支援事業  
「スポーツ祭り2016」＜体育の日中央記念行事＞  
生涯スポーツ・体力づくり全国会議（文部科学省他と共催）

**(3)福祉レク推進及びその他レク普及**

チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員養成  
受託事業・講師派遣

**4. スポーツ・レクリエーション用具・書籍の開発・普及**

レクリエーション活動の用具・用品の開発・販売  
各種指導テキストの制作・販売

**5. その他の事業**

国際交流に資する事業  
レクリエーションの普及振興に功労があった者及び団体の表彰  
叙勲及び文部科学大臣表彰、エイジレス表彰への推薦  
寄付金募集



## 平成28年度 日本レクリエーション協会主催・共催全国行事一覧

事業名	日程	開催場所	対象者
全国一斉「あそびの日」 キャンペーン事業 “Smile for all”	平成28年5月および その前後2ヶ月間	全国各地	一般
都道府県レクリエーション 協会ブロック会議	平成28年6月	各ブロックで 設定	都道府県レクリエーション協会役員、事務局長
第70回全国レクリエーション 大会岐阜	平成28年9月23日(金) ～25日(日)	岐阜県内	公認指導者、全国のレクリエーション関係者、市民一般
加盟団体運営代表者会議	平成28年12月	オリンピック記念青少年総合センター(東京)	加盟団体の運営代表者または事務局長
生涯スポーツ・体力づくり 全国会議	未定	宮城県	スポーツ関係者、公認指導者、市民一般
体育の日中央記念行事	平成28年10月10日 (体育の日)	東京都	一般
全国いつでもチャレンジ ・ザ・ゲーム大会	随時	全国各地	公認指導者、市民一般